



■ 音楽クラブが“ちくぜん文化祭り”に出演しました。

音楽クラブのみなさんが、10月24日・25日に開催された、ちくぜん文化祭に出演しました。

演奏内容は、エドワード・エルガー作曲：「威風堂々」のリコーダー合奏と、ドイツ民謡「かえるの合唱」のシロフォン合奏の2つでした。

「威風堂々」の演奏は、まさに題名どおり堂々とした演奏でした。「かえるの合唱」は、2台のシロフォンを7人で演奏する位置をぐるぐる替わって演奏したり、テンポがだんだんと速くなったりして、とても楽しい演奏でした。

ちくぜん文化祭では、本校児童の演奏だけでなく、2日間、めくば一るにすてきな歌声や楽器の音色が響き渡りました。



■ 5年生が、稲刈り体験をおこないました。

10月28日（金）は、さわやかな秋空でしたが、かなり気温が上がりました。そんな中、5年生が元気に「稲刈り」体験をおこないました。

機械化が進み、今では農家の子でも手狩りで稲刈りをする機会は少なく、初めて稲刈りを体験した児童がほとんどでした。

始めは、鎌の力の入れ方が分からず、多くの児童が戸惑っていましたが、慣れてくるにしたがって、だいに上手に稲を刈り取ることができるようになりました。児童は、稲刈りが終わって、「農家の方の苦労がわかりました。」とっていました。



● 児童の感想

米作りは今回初めてで、米作りはとても大変でした。田植えは、服が汚れてしまったし、草取りは、いろんな虫が出てきて大変でした。稲刈りは、とても暑く、むっちゃ虫が出てきて大変でした。

だけど、みんな協力して、いっぱいお米が採れてとてもうれしかったです。

■ 教育委員会の学校訪問がありました。

10月27日、教育委員会の学校訪問がありました。

学校訪問は、各学校の教育活動を充実させることを目的として、筑前町教育委員のみなさんや、北筑後教育事務所の指導主事のみなさんに来校していただき、気づかれた点について指導や助言をしていただきます。

来校された方々から、「玄関に入ると、多くの児童のみなさんに『おはようございます』と元気のいい挨拶で迎えてもらいとてもうれしかった」とほめていただきました。

また、「授業をしてある先生たちの顔が明るい」「授業に活気がある」「若い先生たちが目的意識を持ち、伸び伸びと授業をしてある」と、いくつも良い点を評価していただきました。



1年生、中村奏詩さんの作文が、西日本新聞 =ジュニアこだま= にけいさいされました。

「おいしい」がうれしかった
なかむた小 一年 なかむらそなた

わたしは、おねえちゃんと、いとこのゆうがと三人でみそしると、ポテトサラダと、ピーマンとベーコンのいためものをつくりました。とてもたのしかったです。

たまねぎをきるとき、めがしみてなきそうでした。

たべるとき、「おいしいのかな」と、きんちようしました。

でも、たべるとおいしかったです。

かぞくが「おいしい」といってくれるといいなあとおもいました。すると、かぞくが「おいしい」といってくれました。

わたしは、とてもうれしくて、にっこりとわらいました。

おじいちゃんや、おとうさんが、なんどもなんども「おいしい」といってくれました。

おじいちゃんは、みそしるが大すきです。だから、おかあさんが、「じいちゃんがよろこぶよ」といってくれて、またまたうれしくなりました。

わたしは、おかあさんから「にちようびは、いつもりようりをつくって」といわれました。

《当面のスケジュール》

11月 9日 (月)	PTA本部役員会 PTA理事会
11月11日 (水)	北筑後 給食教室 (PTA)
11月12日 (木)	学習状況診断テスト (5・6年生)
11月16日 (月)	4年生 社会科見学